

平成21年2月20日開催
調 査

総務教育常任委員会資料

調査事件2 庁内LANサーバー及びパソコン等の更新について

調査事件3 その他所管に関する事項について

(教育コンピュータ整備事業)

総務課企画グループ・学校教育グループ

調査事件 2 庁内LANサーバー及びパソコン等の更新について

1. 今回提案する内容について

前回委員会（H21.1.15 開催）の審議結果を踏まえ、次の点に関して庁舎内検討を行い、また業者より新たに見積書を徴し事業費を精査したので、その内容を報告するものです。

【検討事項】

- ①ノート型からデスクトップ型への変更
- ②パソコンの性能（1台当たり単価）
- ③パソコンの共有

2. 庁舎内の検討結果について

1月30日に「IT推進本部会議」を開催し、上記1の検討事項について協議した結果は、次のとおりです。

(1) ノート型からデスクトップ型への変更

平成13年の業務用パソコン（ノート型）51台を導入する前のOA機器の中心はワープロと電卓で、パソコンは補助事業等で導入したノート型パソコンが数台という状況でした。また、住民記録及び財務会計システムの基幹業務を行うデスクトップ型パソコンが各課に1台設置されていました。

平成13年のパソコンの導入に当たってノート型を選択した理由は、庁舎内の美観維持（机の上に物を置かない）や携行できる利便性からです。しかし、その後「個人情報の保護に関する法律」が平成15年5月に制定され、国ではパソコンを含むOA機器から個人情報等が漏えいしないための厳格なセキュリティポリシーを定め、その保護に万全を期しているところでもあります。また、現在のノート型パソコンはデスクトップ型パソコンと比べ経過年数が進むに従い故障が多くなり、電算管理者の負担が大きくなってきています。

このような状況を踏まえ当町においても、個人情報等の漏えい・流失防止対策に万全を期すためパソコンの持ち出しが容易にできないようにすることと、今までの実績としてノート型パソコンより故障の少ないデスクトップ型パソコンに今後、段階的に更新を進めることとしました。

(2) パソコンの性能（1台当たり単価）

先に示した業務用パソコンのOSはWindows Vista Businessで、基本スペックはメモリー1GB以上、ハードディスク80GB以上、CPUはCore 2 Duo 2.2GHz以上、またソフトはOffice 2007（ワード、エクセル、パワーポイントが使用可能）としておりました。協議では、OSに対応しパソコンの動作環境の改善を図るためメモリーを2GBに増やすこと、またソフトからパワーポイントを削除しパソコン1台当たりの単価を引き下げることとしました。

(3) パソコンの共有

各グループにおけるパソコンの使用状況を聞きながら、パソコンを共有して業務を行うことができるかどうかを協議しました。また現在、パソコン(情報系)を共有しているのは、庁舎内は税務グループが6人で2台、出先機関では福島保育所が4人で3台、吉岡幼稚園が2人で1台となっています。

ほとんどの職員は、出勤時から退庁までパソコンにより、関係機関からの電子メールの確認から始まり、各種の資料作成、データ管理・保存等の処理を行っています。このため、たとえ外勤等が多い職員のパソコンであってもグループ内で共有することは、パソコンの経費と業務の効率性を比較した場合に効率性を優先するべきとの意見にまとまりました。ただし、パソコンの使用頻度を考慮し、福島保育所を3台から1台に、吉岡支所を3台から2台に減らし、全体計画を47台から44台とすることとしました。

3. 事業費の精査について

前回委員会の審議及び上記2の協議結果を踏まえ、再度今回の更新事業の見積書を徴し、次のとおり事業費の精査を行いました。

(1) 精査後の事業費等

(単位：台、千円、税込み)

品名	単価	数量	金額	内容等
業務用パソコン	124	44	5,456	デスクトップ型パソコン (Vista Business) 17インチカラーディスプレイ、Office2007 (ワード、エクセル)
小計		44	5,456	
ファイルサーバー	916	1	916	19インチラックマウントタイプ (Windows Server2008) ハードディスク 280GB 以上
グループウェアサーバー	630	1	630	19インチラックマウントタイプ (Windows Server2008) ハードディスク 70GB 以上
メール&ドメインサーバー	649	1	649	19インチラックマウントタイプ (Windows Server2008) ハードディスク 70GB 以上
情報サーバー	630	1	630	19インチラックマウントタイプ (Windows Server2008) ハードディスク 70GB 以上
L G W A N 接続機能提供サーバー	649	1	649	19インチラックマウントタイプ (Windows Server2008) ハードディスク 70GB 以上
無停電電源装置	349	3	1,047	19インチラックマウントタイプ、最大出力 980W 以上、バックアップ時間 9分以上
ラック	685	1	685	19インチラック (42U 以上)、17インチモニター
データ退避装置	149	1	149	ハードディスク 2TB 以上、データバックアップ用
小計			5,355	

品名	単価	数量	金額	内容等
○共通経費等				
クライアントライセンス	478	一式	478	新サーバーOS利用するための更改 対象数 100
グループウェア	356	一式	356	新サーバーOS利用するための更改 対象数 100
クライアント管理ソフト	1,602	一式	1,602	情報漏えいを防止するために、職員が使用するパソコンを管理し、ファイルの持ち出しや、不正ソフトの検知、外部媒体の接続を規制することができる。また、リモートメンテナンスが可能となる。
ファイヤーウォール	1,026	一式	1,026	インターネットからの攻撃や、不正アクセスから内部のネットワークを保護する
LAN機器	924	一式	924	L3スイッチ1台、フロアスイッチ2台、16ポートスイッチ5台、8ポートスイッチ7台
無線装置	991	一式	991	アクセスポイント8台、アンテナ8本 他
LAN配線部材	188	一式	188	LANケーブル布設 他
機器設定・設計費等	6,510	一式	6,510	データ移行費、設計費（基本設計・詳細設計・図書）、機器設置、機器設定、試験・調整、産廃費用、諸経費
小計			12,075	
総計			22,886	

(2) 前回提示事業費と精査後事業費の比較

(単位；千円、税込み)

区分	事業費
① 前回提示事業費	24,675
② 精査後事業費	22,886
差引(②-①)	▲1,789

(3) 備荒組合の譲渡事業による償還計画の比較

(単位；千円)

年度	① 前回償還計画額	② 精査後償還計画額	差引(②-①)
H21	175	162	▲13
H22	6,408	5,941	▲467
H23	6,336	5,877	▲459
H24	6,274	5,820	▲454
H25	6,213	5,763	▲450
計	25,406	23,563	▲1,843

調査事件3 その他所管に関する事項について（教育コンピュータ整備事業）

1 教育用コンピュータの整備経過等について

現在、町内の各学校に配置している教育用コンピュータについては、学習指導要領の一次整備方針に基づき、児童・生徒がパソコン機器の操作に習熟しながら学習活動等における活用が図られるよう、国の補助事業によって、平成4年度に福島中学校、平成5年度には吉岡中学校と千軒中学校にそれぞれ整備されたところです。

その後、情報通信ネットワークの高度化などに対応し、情報活用能力や情報モラルの育成をはじめとした情報教育の一層の推進が図られるよう、国の整備方針に基づく地方交付税措置により、平成12年度に福島中学校と吉岡中学校、平成13年度には福島小学校、吉岡小学校、白符小学校、千軒小学校への教育用コンピュータの増設等の整備がなされております。

2 教育用コンピュータの整備更新について

町内中学校において、授業等を中心に活用されてきているパソコン（windows95型式）につきましては、その型式や耐用年数等によってパソコン本体・周辺機器も含めて、昨今は特に不具合や故障が生じてきている状況にあります。

こうした中、近年のパソコン普及はより大きな広がりを見せており、町内中学校におけるパソコン活用の状況は、総合学習におけるインターネット活用技術の習得をはじめ、学校祭や生徒集会などではパワーポイントを活用するなどの利用展開が図られております。

そうした状況を踏まえ、総合開発計画へ掲載している平成21年度事業として、福島中学校と吉岡中学校にパソコン、サーバー等の更新と校内LANの設置などを含む教育用コンピュータ整備を、事業費18,223千円以内（平成21年度～平成25年度までの支払い総額）で実施しようとするものです。また、各中学校への設置台数については、今後の中学校統合に伴う生徒数を勘案することと併せ、吉岡中学校は、吉岡小学校の移転も考慮したうえで設定配置の予定をしております。

なお本事業は、北海道備荒資金組合の防災資機材譲渡事業の対象となることから、備荒資金組合において当該パソコン、サーバー等を購入し、町が譲渡を受ける形で、購入代金を5年で償還するものです。

※ 参考 当初計画と見直し精査後の購入価格等比較表 （単位；千円）

区 分	購 入 価 格	備荒組合譲渡事業の 支払額（利率1.0%）	備考資金組合 支払額の比較
当 初 計 画	<u>18,644</u>	19,196	△ 973
見直し精査後	<u>17,699</u>	18,223	

(注) 1 利率は見込み

2 備荒資金組合の償還方法は1年据え置き4年間の元金均等償還

(ア) 備荒組合の譲渡事業による償還計画の比較

(単位；千円)

年 度	① 当初計画計上額	② 精査後償還計画額	差引 (②-①)
H 2 1	133	126	▲ 7
H 2 2	4,839	4,593	▲ 246
H 2 3	4,788	4,546	▲ 242
H 2 4	4,741	4,501	▲ 240
H 2 5	4,695	4,457	▲ 238
計	19,196	18,223	▲ 973

(イ) 各中学校パソコン設置台数

設 置 先	福島中学校	吉岡中学校	合 計
台数(生徒用)	37 台	13 台	52 台
台数(教師用)	1 台	1 台	
計	38 台	14 台	

(ウ) 中学校統合時の生徒数の推移について

(単位：人：H20.4/1現在)

年 度	22		23		24		25		26		27	
	生 徒 数	学 級 数	生 徒 数	学 級 数	生 徒 数	学 級 数	生 徒 数	学 級 数	生 徒 数	学 級 数	生 徒 数	学 級 数
1 年	37	1	47	2	26	1	41	2	29	1	30	1
2 年	45	2	37	1	47	2	26	1	41	2	29	1
3 年	32	1	45	2	37	1	47	2	26	1	41	2
特 学	—		—		1	1	2	1	2	1	1	1
合 計	114	4	129	5	111	5	116	6	98	5	101	5

(エ) 吉岡小学校児童数の推移について

□は複式 (単位：人：H20.4/1現在)

区分・年度	22	23	24	25	26	27
1 年	6	7	8	5	2	3
2 年	4	6	7	8	5	2
3 年	4	4	6	7	8	5
4 年	9	4	4	6	7	8
5 年	5	9	4	4	6	7
6 年	13	5	9	4	4	6
特 学	1	1	—	—	—	—
合 計	42	36	38	34	32	31

◇ 中学校教育用コンピュータ整備内容

(単位;円)

品名	数量	単価(税込)	金額	内容等
パソコン本体	52	126,000	6,552,000	デスクトップ型パソコン(Vista)、17インチ型カラーディスプレイ、MS-Office(ワード、エクセル、パワーポイント)
モノクロレーザープリンタ	3	80,850	242,550	A3版対応のレーザープリンタ
カラープリンタ(複合機)	2	41,475	82,950	インクジェット式のカラープリンタ複合機
ファイルサーバー	2	283,500	567,000	ネットワーク親機
マルチドライブ	2	10,500	21,000	外付け型DVDドライブ
スイッチHUB(16ポート)	8	36,750	294,000	教室内パソコンのネットワーク接続装置
スイッチHUB(8ポート)	2	55,650	111,300	ネットワーク最上位の接続装置
Voip対応ルータ	2	42,000	84,000	インターネットプロバイダへの接続装置
インターネットサーバー	2	913,500	1,827,000	フィルタリング、ウイルス対策、インターネットへの同時接続を管理する専用サーバー
ファイルサーバー用OS	2	24,150	48,300	ファイルサーバーにインストールするOS(ソフトウェア)
クライアント用CAL	52	1,050	54,600	子機がファイルサーバーに接続するための利用権
統合ソフトウェア	2	7,350	14,700	MS-Officeのインストール用ディスクキット
アンチウイルスソフト	2	279,300	558,600	インターネットサーバーにインストールするウイルスソフト60ヶ月の利用権
授業支援ソフト	2	1,575,000	3,150,000	授業で使う学校向けの授業支援ソフトウェア
校内LAN設定費	2	711,900	1,423,800	学校内LAN構築設定
クライアント・サーバー等設定費	一式	2,667,000	2,667,000	各PC初期設定、ソフトウェアインストール・プリンタ設定作業、各機器搬入作業等
合 計			17,698,800	